



## 2019年2月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年10月11日

上場会社名 株式会社 セブン&アイ・ホールディングス

上場取引所 東

コード番号 3382 URL <http://www.7andi.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井阪 隆一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 経営推進本部長 (氏名) 伊藤 順朗

TEL 03-6238-3000

四半期報告書提出予定日 2018年10月12日

配当支払開始予定日

2018年11月15日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年2月期第2四半期の連結業績(2018年3月1日～2018年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年2月期第2四半期	3,343,538	11.9	199,610	2.6	196,890	1.4	101,355	13.3
2018年2月期第2四半期	2,987,198	4.2	194,466	7.2	194,170	6.3	89,421	167.1

(注) 包括利益 2019年2月期第2四半期 84,737百万円 (3.8%) 2018年2月期第2四半期 81,648百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年2月期第2四半期	114.58	114.50
2018年2月期第2四半期	101.10	101.00

セブン-イレブン・ジャパン及び7-Eleven, Inc.における加盟店売上を含めたグループ売上:

2019年2月期第2四半期: 5,950,391百万円(前年同期比8.2%増)

2018年2月期第2四半期: 5,499,592百万円(前年同期比4.1%増)

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年2月期第2四半期	5,718,787	2,616,882	43.2	2,794.24
2018年2月期	5,494,950	2,575,342	44.2	2,744.08

(参考) 自己資本 2019年2月期第2四半期 2,471,706百万円 2018年2月期 2,427,264百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年2月期		45.00		45.00	90.00
2019年2月期		47.50			
2019年2月期(予想)				47.50	95.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年2月期の連結業績予想(2018年3月1日～2019年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,683,000	10.7	415,000	6.0	408,500	4.5	210,000	15.9	237.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

セブン-イレブン・ジャパン及び7-Eleven, Inc.における加盟店売上を含めたグループ売上予想:

通期: 11,920,000百万円(前年同期比7.9%増)

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年2月期2Q	886,441,983 株	2018年2月期	886,441,983 株
期末自己株式数	2019年2月期2Q	1,871,210 株	2018年2月期	1,897,782 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年2月期2Q	884,566,647 株	2018年2月期2Q	884,517,966 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当社が開示する情報の中には、将来の見通しに関する事項が含まれる場合があります。この事項については、開示時点において当社が入手している情報による経営陣の判断に基づくほか、将来の予測を行うために一定の前提を用いており、様々なリスクや不確定性・不確実性を含んでおります。したがって、現実の業績の数値、結果等は、今後の事業運営や経済情勢の変化等の様々な要因により、開示情報に含まれる将来の見通しとは異なる可能性があります。
2. 決算補足資料は当社ホームページ(<http://www.7andi.com/ir/library/kh/201902.html>)に掲載しております。また、2018年10月12日(金)に開催予定の決算説明会にて使用する経営方針及び業績に関する資料につきましては、開催後、速やかに当社ホームページに掲載いたします。
3. 2019年2月期第2四半期決算短信より、日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

## 【添付資料】

〔目次〕

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. サマリー情報(その他)に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
(4) 追加情報	5
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	12
(5) 四半期連結損益計算書に関する注記	12
(6) セグメント情報	12
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

#### ① 当第2四半期(2018年3月1日～2018年8月31日)の業績概況

当第2四半期連結累計期間における国内経済は緩やかな景気回復基調で推移したものの、個人消費におきましては、依然として先行き不透明な状況が続いております。

お客様の選別の目が一層厳しくなる環境の中、当社グループは「信頼と誠実」、「変化への対応と基本の徹底」を基本方針に掲げ、中長期的な企業価値向上と持続的な成長の実現に取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間におきましては、様々な社会環境の変化やお客様の心理変化を捉え、付加価値の高い商品及び地域の嗜好に合わせた商品の開発を推進するとともに、接客の質を改善するなど、お客様満足度の向上に取り組みました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における当社の連結業績は以下のとおりとなりました。

(単位:百万円)

	2018年2月期 第2四半期		2019年2月期 第2四半期	
		前年同期比		前年同期比
営業収益	2,987,198	4.2%増	3,343,538	11.9%増
営業利益	194,466	7.2%増	199,610	2.6%増
経常利益	194,170	6.3%増	196,890	1.4%増
親会社株主に帰属する四半期純利益	89,421	167.1%増	101,355	13.3%増

為替レート	U.S.\$1=112.34円	U.S.\$1=108.67円
	1元=16.39円	1元=17.08円

なお、営業収益、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、第2四半期連結累計期間としてそれぞれ過去最高の数値を達成いたしました。

また、株式会社セブン-イレブン・ジャパンと7-Eleven, Inc.における加盟店売上を含めた「グループ売上」は、5兆9,503億91百万円(前年同期比8.2%増)となりました。また、当第2四半期連結累計期間における為替レート変動に伴う影響により、営業収益は441億円、営業利益は11億円減少しております。

#### ② セグメント別の営業概況

(セグメント別営業収益)

(単位:百万円)

	2018年2月期 第2四半期		2019年2月期 第2四半期	
		前年同期比		前年同期比
国内コンビニエンスストア事業	472,696	3.8%増	486,243	2.9%増
海外コンビニエンスストア事業	957,948	20.3%増	1,357,934	41.8%増
スーパーストア事業	942,830	3.5%減	948,520	0.6%増
百貨店事業	330,190	7.1%減	285,851	13.4%減
金融関連事業	101,341	2.8%増	108,117	6.7%増
専門店事業	208,622	1.3%減	182,733	12.4%減
その他の事業	11,557	2.1%減	11,493	0.5%減
調整額(消去及び全社)	△37,988	—	△37,356	—
合計	2,987,198	4.2%増	3,343,538	11.9%増

(セグメント別営業利益)

(単位:百万円)

	2018年2月期 第2四半期		2019年2月期 第2四半期	
		前年同期比		前年同期比
国内コンビニエンスストア事業	131,087	3.5%増	127,833	2.5%減
海外コンビニエンスストア事業	33,437	2.3%増	36,259	8.4%増
スーパーストア事業	6,666	1.5%増	9,409	41.1%増
百貨店事業	875	—	96	89.0%減
金融関連事業	25,821	0.1%増	28,349	9.8%増
専門店事業	834	—	3,794	354.8%増
その他の事業	2,119	21.0%増	1,332	37.1%減
調整額(消去及び全社)	△6,375	—	△7,465	—
合計	194,466	7.2%増	199,610	2.6%増

### 国内コンビニエンスストア事業

株式会社セブン-イレブン・ジャパンは、お客様ニーズに合わせた新しい店内レイアウトの導入に加え、新商品の発売及び継続した品質向上に取り組んだ結果、当第2四半期連結累計期間における既存店売上は前年を上回りました。しかしながら、2017年9月より実施しているセブン-イレブン・チャージ1%特別減額等の影響により、営業利益は1,274億70百万円(前年同期比2.5%減)となりました。また、自営店と加盟店の売上を合計したチェーン全店売上は2兆4,842億61百万円(同4.7%増)となりました。

### 海外コンビニエンスストア事業

北米の7-Eleven, Inc.は、収益性の低い既存店舗等の閉店を進めるとともに、オリジナル商品の開発及び販売に注力した結果、当第2四半期連結累計期間におけるドルベースの米国内既存店商品売上は前年を上回って推移し、営業利益は451億73百万円(前年同期比14.6%増)となりました。また、自営店と加盟店の売上を合計したチェーン全店売上は、本年1月に完了したSunoco LP社の一部店舗取得が寄与したことなどに伴う商品及びガソリン売上の伸長により、1兆9,169億79百万円(同26.2%増)となりました。

### スーパーストア事業

総合スーパーである株式会社イトーヨーカ堂は、事業構造改革の一環として衣料と住居の自営売場縮小及び食品の営業強化等に注力いたしました。これらの結果、既存店売上は前年を下回ったものの、営業利益は18億51百万円(前年同期差37億78百万円増)となり、収益性は改善いたしました。

食品スーパーである株式会社ヨークベニマルは、生鮮品の販売強化や子会社の株式会社ライフフーズによる即食・簡便のニーズに対応した惣菜の品揃えの拡充に努めましたが、当第2四半期連結累計期間における既存店売上は前年を下回り、営業利益は56億28百万円(前年同期比11.5%減)となりました。

### 百貨店事業

株式会社そごう・西武は、そごう横浜店において化粧品等を強みとするビューティ分野で売場リニューアルを実施するなど、事業構造改革の一環として首都圏大型店へ経営資源を集中させる戦略を推進いたしました。しかしながら、当第2四半期連結累計期間における既存店売上は前年を下回り、営業利益は前第2四半期連結累計期間と比べ9億19百万円減の2億92百万円の損失となりました。

## 金融関連事業

株式会社セブン銀行における当第2四半期末時点のATM設置台数は24,731台(前期末比393台増)まで拡大し、当第2四半期連結累計期間のATM総利用件数は前年を上回ったものの、決済手段の多様化や一部提携金融機関による手数料体系変更等の影響により、1日1台当たりの平均利用件数は93.9件(前年同期差1.4件減)となりました。

なお、当セグメントでは、当第2四半期連結累計期間において海外事業に係る減損損失を計上いたしました。

## 専門店事業

株式会社ニッセンホールディングスは、第1四半期において、事業構造改革の一環として子会社であるシャディ株式会社等の全株式を株式会社ロコンドへ譲渡いたしました。

## 調整額(消去及び全社)

当第2四半期より本格稼働したグループCRM(顧客関係管理)戦略に係る費用等を計上しており、営業損失は74億65百万円(前年同期差10億90百万円増)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

### ① 資産、負債及び純資産の状況

(単位:百万円)

	2018年2月期末	2019年2月期 第2四半期末	増減
総資産	5,494,950	5,718,787	223,837
負債	2,919,607	3,101,904	182,296
純資産	2,575,342	2,616,882	41,540

為替レート	U.S.\$1=113.00円	U.S.\$1=110.54円
	1元=17.29円	1元=16.66円

総資産は、前期末に比べ2,238億37百万円増の5兆7,187億87百万円となりました。流動資産は、現金及び預金が1,292億80百万円減ったことなどに伴い780億70百万円減少いたしました。固定資産は、海外コンビニエンスストア事業における7-Eleven, Inc.の積極的な投資に伴い、のれんに加え土地及び建物等が増えたことなどにより、3,018億14百万円増加いたしました。負債は、7-Eleven, Inc.の投資に伴う借入金が増えたことなどにより、前期末に比べ1,822億96百万円増の3兆1,019億4百万円となりました。純資産は、主に親会社株主に帰属する四半期純利益が増加したことに伴う利益剰余金の増加により、前期末に比べ415億40百万円増の2兆6,168億82百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

	2018年2月期 第2四半期	2019年2月期 第2四半期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	251,457	308,495	57,037
投資活動によるキャッシュ・フロー	△113,578	△464,936	△351,358
財務活動によるキャッシュ・フロー	△81,916	31,677	113,594
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,264,529	1,168,739	△95,790

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が1,562億75百万円となったことや、季節要因による仕入債務の増加等に伴い3,084億95百万円の収入となり、前第2四半期に比べ増加いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に海外コンビニエンスストア事業における事業取得に伴う支出等により4,649億36百万円の支出となり、財務活動によるキャッシュ・フローは、同様に海外コンビニエンスストア事業における事業取得に伴う借入金の増加等により316億77百万円の収入となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第2四半期末残高は1兆1,687億39百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2019年2月期の連結業績予想につきましては、2018年4月5日発表の業績予想から変更はありません。

2.サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,316,793	1,187,513
受取手形及び売掛金	337,938	357,965
営業貸付金	95,482	95,026
商品及び製品	173,999	185,721
仕掛品	27	34
原材料及び貯蔵品	2,962	2,782
前払費用	52,282	53,662
A T M仮払金	96,826	92,916
繰延税金資産	27,981	26,799
その他	241,356	265,683
貸倒引当金	△5,441	△5,969
流動資産合計	2,340,207	2,262,137
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	872,271	971,608
工具、器具及び備品（純額）	327,961	313,616
土地	725,180	767,581
リース資産（純額）	4,899	4,096
建設仮勘定	53,677	59,196
その他（純額）	5,463	7,881
有形固定資産合計	1,989,455	2,123,980
無形固定資産		
のれん	251,233	381,094
ソフトウェア	61,115	77,087
その他	149,617	153,791
無形固定資産合計	461,966	611,972
投資その他の資産		
投資有価証券	175,856	199,483
長期貸付金	14,794	14,453
差入保証金	383,276	378,916
建設協力立替金	573	229
退職給付に係る資産	45,620	48,434
繰延税金資産	28,375	26,974
その他	58,310	55,428
貸倒引当金	△3,493	△3,323
投資その他の資産合計	703,313	720,595
固定資産合計	3,154,734	3,456,549
繰延資産		
開業費	7	100
繰延資産合計	7	100
資産合計	5,494,950	5,718,787



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	420,012	491,084
短期借入金	127,255	202,530
1年内償還予定の社債	74,999	50,000
1年内返済予定の長期借入金	82,656	74,206
未払法人税等	32,211	36,643
未払費用	117,362	123,611
預り金	174,382	169,127
A T M仮受金	45,165	38,500
販売促進引当金	19,793	21,610
賞与引当金	14,662	16,011
役員賞与引当金	345	160
商品券回収損引当金	1,590	1,496
返品調整引当金	89	43
銀行業における預金	553,522	564,474
その他	279,957	287,031
流動負債合計	1,944,007	2,076,530
固定負債		
社債	305,000	255,000
長期借入金	393,149	467,379
繰延税金負債	35,416	42,740
役員退職慰労引当金	988	886
株式給付引当金	95	113
退職給付に係る負債	9,185	7,594
長期預り金	54,806	54,162
資産除去債務	79,412	85,611
その他	97,546	111,885
固定負債合計	975,600	1,025,374
負債合計	2,919,607	3,101,904
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	409,128	409,154
利益剰余金	1,894,444	1,956,045
自己株式	△4,731	△4,669
株主資本合計	2,348,841	2,410,529
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,897	31,653
繰延ヘッジ損益	△92	43
為替換算調整勘定	46,638	24,590
退職給付に係る調整累計額	3,979	4,889
その他の包括利益累計額合計	78,423	61,176
新株予約権	2,623	2,805
非支配株主持分	145,454	142,370
純資産合計	2,575,342	2,616,882
負債純資産合計	5,494,950	5,718,787

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年3月1日 至 2017年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)
営業収益	2,987,198	3,343,538
売上高	2,368,047	2,707,453
売上原価	1,858,556	2,173,075
売上総利益	509,491	534,377
営業収入	619,151	636,085
営業総利益	1,128,642	1,170,463
販売費及び一般管理費	934,175	970,852
営業利益	194,466	199,610
営業外収益		
受取利息	2,562	2,585
持分法による投資利益	1,306	500
その他	2,288	2,867
営業外収益合計	6,157	5,953
営業外費用		
支払利息	3,319	5,669
社債利息	1,211	1,035
その他	1,923	1,968
営業外費用合計	6,454	8,673
経常利益	194,170	196,890
特別利益		
固定資産売却益	2,014	4,723
事業構造改革に伴う固定資産売却益	1,145	14
その他	610	495
特別利益合計	3,770	5,233
特別損失		
固定資産廃棄損	9,299	9,047
減損損失	14,553	21,864
のれん償却額	—	3,829
子会社株式売却損	1,644	3,320
事業構造改革費用	21,712	1,300
その他	2,755	6,486
特別損失合計	49,966	45,849
税金等調整前四半期純利益	147,974	156,275
法人税、住民税及び事業税	49,090	45,051
法人税等調整額	△261	8,636
法人税等合計	48,828	53,687
四半期純利益	99,145	102,587
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,724	1,232
親会社株主に帰属する四半期純利益	89,421	101,355

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年3月1日 至 2017年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)
四半期純利益	99,145	102,587
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	445	3,765
繰延ヘッジ損益	△69	130
為替換算調整勘定	△19,387	△22,596
退職給付に係る調整額	1,570	865
持分法適用会社に対する持分相当額	△55	△15
その他の包括利益合計	△17,497	△17,849
四半期包括利益	81,648	84,737
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	72,453	84,108
非支配株主に係る四半期包括利益	9,195	628

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年3月1日 至 2017年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	147,974	156,275
減価償却費	105,927	108,609
減損損失	31,966	22,943
のれん償却額	8,404	15,158
受取利息	△2,562	△2,585
支払利息及び社債利息	4,531	6,704
持分法による投資損益(△は益)	△1,306	△500
固定資産売却益	△3,160	△4,738
固定資産廃棄損	9,373	9,047
子会社株式売却損益(△は益)	1,644	3,320
売上債権の増減額(△は増加)	△9,890	△29,233
営業貸付金の増減額(△は増加)	△2,640	455
たな卸資産の増減額(△は増加)	10,358	△502
仕入債務の増減額(△は減少)	50,641	78,132
預り金の増減額(△は減少)	△29,950	△3,658
銀行業における社債の純増減(△は減少)	△30,000	△15,000
銀行業における預金の純増減(△は減少)	8,473	10,952
A T M未決済資金の純増減(△は増加)	7,183	△2,760
その他	△28,162	853
小計	278,806	353,473
利息及び配当金の受取額	2,146	2,311
利息の支払額	△4,562	△6,416
法人税等の支払額	△41,869	△40,873
法人税等の還付額	16,936	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	251,457	308,495
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△123,370	△329,590
有形固定資産の売却による収入	14,151	71,316
無形固定資産の取得による支出	△15,507	△18,050
投資有価証券の取得による支出	△8,940	△23,858
投資有価証券の売却による収入	15,613	5,900
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	108	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△127
差入保証金の差入による支出	△7,430	△7,985
差入保証金の回収による収入	18,274	14,948
預り保証金の受入による収入	1,757	1,490
預り保証金の返還による支出	△3,123	△1,866
事業取得による支出	△2,482	△172,327
定期預金の預入による支出	△3,523	△9,562
定期預金の払戻による収入	6,471	6,810
その他	△5,577	△2,034
投資活動によるキャッシュ・フロー	△113,578	△464,936

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年3月1日 至 2017年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	3,395	74,339
長期借入れによる収入	37,617	110,103
長期借入金の返済による支出	△48,349	△42,327
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	—	2,281
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	—	△2,281
社債の償還による支出	△20,000	△60,000
非支配株主からの払込みによる収入	344	0
配当金の支払額	△39,772	△39,785
非支配株主への配当金の支払額	△3,929	△3,939
その他	△11,222	△6,712
財務活動によるキャッシュ・フロー	△81,916	31,677
<b>現金及び現金同等物に係る換算差額</b>		
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	55,032	△131,637
現金及び現金同等物の期首残高	1,209,497	1,300,383
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△7
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,264,529	1,168,739

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 四半期連結損益計算書に関する注記

① のれん償却額

当第2四半期連結累計期間において、当社の連結子会社であるFCTI, Inc.の株式の実質価額に相当額の価値下落が生じていると判断したため、同社に係るのれんを償却(3,829百万円)したものであります。

② 事業構造改革費用の内訳は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年3月1日 至 2017年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)
減損損失	17,413 百万円	1,078 百万円
固定資産売却損	2,504	-
店舗閉鎖損失	1,001	203
転進支援金	272	12
固定資産廃棄損	73	0
その他	448	5
計	21,712	1,300

(6) セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間 (自 2017年3月1日 至 2017年8月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							計	調整額 (注1)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注2)
	国内コンビニ エンス ストア事業	海外コンビニ エンス ストア事業	スーパー ストア事業	百貨店 事業	金融関連 事業	専門店 事業	その他の 事業			
営業収益										
外部顧客への営業収益	471,966	957,832	937,635	325,801	82,803	207,336	3,822	2,987,198	-	2,987,198
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	730	116	5,195	4,389	18,537	1,286	7,734	37,988	△ 37,988	-
計	472,696	957,948	942,830	330,190	101,341	208,622	11,557	3,025,187	△ 37,988	2,987,198
セグメント利益又は損失(△)	131,087	33,437	6,666	875	25,821	834	2,119	200,841	△ 6,375	194,466

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△6,375百万円は、セグメント間取引消去及び全社費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な影響を及ぼすものはありません。

II 当第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							計	調整額 (注1)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注2)
	国内コンビニ エンス ストア事業	海外コンビニ エンス ストア事業	スーパー ストア事業	百貨店 事業	金融関連 事業	専門店 事業	その他の 事業			
営業収益										
外部顧客への営業収益	485,560	1,356,901	944,258	282,453	88,987	181,918	3,444	3,343,524	14	3,343,538
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	683	1,032	4,261	3,398	19,130	814	8,049	37,370	△ 37,370	-
計	486,243	1,357,934	948,520	285,851	108,117	182,733	11,493	3,380,895	△ 37,356	3,343,538
セグメント利益又は損失(△)	127,833	36,259	9,409	96	28,349	3,794	1,332	207,076	△ 7,465	199,610

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△7,465百万円は、セグメント間取引消去及び全社費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第2四半期連結累計期間に、当社の連結子会社である7-Eleven, Inc.がSunoco LP社の事業の一部を取得した事に伴い、海外コンビニエンスストア事業において、のれんが154,116百万円(1,390,445千USDドル)発生しております。なお、のれんの金額は取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(注)円貨額は取得日である2018年1月23日レート(1USDドル=110.84円)にて換算しております。

また、当第2四半期連結累計期間に、当社の連結子会社であるFCTI, Inc.の株式の実質価額に相当額の価値下落が生じていると判断し、同社に係るのれんの償却を行ったことにより、金融関連事業においてのれんの金額に重要な変動が生じております。なお、当該事象によるのれんの減少額は3,829百万円であります。

(参考情報)

所在地別の営業収益及び営業利益は以下のとおりであります。

前第2四半期連結累計期間(自2017年3月1日至2017年8月31日) (単位:百万円)

	日本	北米	その他の地域	計	消去	連結
営業収益						
外部顧客への営業収益	1,956,408	975,540	55,249	2,987,198	-	2,987,198
所在地間の内部営業収益 又は振替高	351	116	14	482	△ 482	-
計	1,956,760	975,657	55,263	2,987,681	△ 482	2,987,198
営業利益又は損失(△)	161,718	32,129	613	194,461	4	194,466

当第2四半期連結累計期間(自2018年3月1日至2018年8月31日) (単位:百万円)

	日本	北米	その他の地域	計	消去	連結
営業収益						
外部顧客への営業収益	1,907,300	1,377,649	58,588	3,343,538	-	3,343,538
所在地間の内部営業収益 又は振替高	398	203	-	601	△ 601	-
計	1,907,699	1,377,853	58,588	3,344,140	△ 601	3,343,538
営業利益又は損失(△)	164,459	34,554	591	199,605	5	199,610

(注)1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 その他の地域に属する国は、中国等であります。

(7)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。